

〔中小建設業の経営者必見〕

## 建設現場の効率化をスグに実現する

### 3つのポイント



建設業界では、現場ごとに職長や現場監督がいて、未だにその人個人のやり方で仕事を進めている属人的なプロジェクトマネジメントが行われています。

自分のやり方で、数々の難しい現場をまとめてきたという自負がこうした状況を作り上げているのですが、昨今の建設業界は人手不足です。人材が豊富にいた頃のようなやり方は通用しません。

**少ない人数で、多くの仕事を**行うためには**業務の効率化・標準化**が不可欠です。しかし、多くの建設現場では古い図面を紙で管理したり、電話連絡をメインに行ってたりとITによる業務効率化が行える余地がそのままになってしまっています。

同じような図面が多すぎて、  
どれが最新版か  
わからないなあ…



電話連絡が多すぎて、  
前に言ったことを言われても  
覚えてないよ！

問題

**情報連携がうまくいっておらず、  
無駄な工数が多くかかっている！**

## 業務改善チェックシート

自社の業務課題に該当するものがあるかチェックしてみましょう。

- |                           | YES                      | NO                       |
|---------------------------|--------------------------|--------------------------|
| ● 関係者と連絡の行き違いがよく起こる       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| ● 個人PCやスマホに情報を置いている       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| ● 打ち合わせのために現場まで頻繁に足を運んでいる | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| ● 日々写真整理に追われている           | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| ● もらった図面が最新版でないことがたまにある   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

いかがでしたでしょうか？

もしも、1つでもYESのチェックが入った場合は、

早急に**現場管理の業務効率化**を行う必要があります！



実は、建設業界で効率化できている企業は**クラウド化**を進めています！

ただし、いきなりすべての業務をクラウド化しても  
部下やベテランさんなどのメンバーがついてこれません……



そこで、まず簡単に**改善できるポイント**を3つご紹介。

## ポイント ①



コミュニケーションの  
課題

## ポイント ②



スケジュール調整の  
課題

## ポイント ③



データ管理の  
課題

クラウド化を行うことで、どんな解決につながるのか3つの具体例を見てみます。

## ポイント① コミュニケーションの円滑化



メールや電話での連絡手段は、一対一の連絡となることが多くなります。その結果、電話の場合は複数の人に連絡しなければいけません。

メールの場合は複数人に送信できますが、様々なメールが未整理のまま受信トレイに入るため、重要なメールを見落としてしまうこともあります。

さらに、タイミングが悪かったり、情報の見落としなどで返事がなく、**コミュニケーションがスムーズに進まない**という状況にも陥りやすくなります。

↓  
クラウド化を行うと…

クラウド化によって、**チャットツールを活用すれば、登録している関係者に一斉に連絡を行うことができます。**

案件ごとにグループを作れるため、重要なチャットの見落としも少なくなります。

チャットに関係者を招待すれば、情報共有も円滑になります。

もう電話やメールのように個別に連絡をしたり、受信メールを見落としたりするようなことがありません。



## ポイント② スケジュール管理のスピードアップ

Before



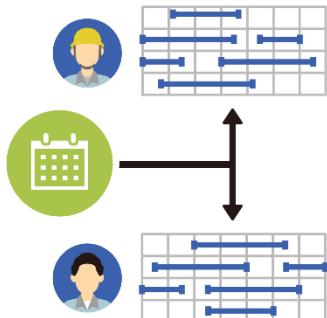
従来のスケジュール管理では、ホワイトボードや各個人でスケジュール管理を行うため、**関係者全員が同時に最新スケジュール共有をできていませんでした。**

そのため、個別にスケジュールの確認をしなければなりません。

連絡がついても、都合が悪い等でリスケジュールをしなければならないなど、連絡が非効率なために無駄な手間がかかっていました。

↓  
クラウド化を行うと…

After



クラウドによる**スケジュール共有**で、関係者のスケジュールが一斉に見えるようにしてあれば、**都合のいい日が一目瞭然です。**

相手の都合に合わせて、「ここが空いてるのどうですか？」というようなスケジュール調整を行うことができるため、効率的です。

個別連絡は、最終確認だけでよくなります。

## ポイント③ データ管理の精度向上

Before



図面のデータも個別に所有していると、改訂版でないものが関係者に渡っているなど施工時の行き違いが起きやすくなります。

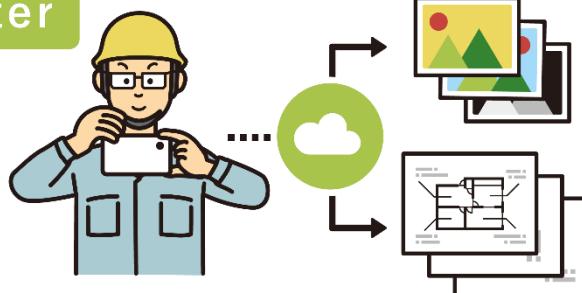
撮影された写真を、複数人で個別保管していると、まとめる際に手間がかかります。

図面も写真も現場施工が優先されるため、施工完了間際にまとめ作業に入ります。

そのため、時間がない中で不明点ばかりのダブルパンチで残業対応になってしまいます。

↓  
クラウド化を行うと…

After



案件ごとに管理されたクラウドサーバに、撮影した写真や改訂版の図面をアップロードすることができます。案件に関する人がアクセスでき、図面閲覧、手直し箇所追記をし、情報共有を行うことができます。

クラウド化によって、図面の改訂版や施工時の変更版を関係者で共有することで無駄が減ります。

写真も撮影後クラウド上に保管してあれば、いつでもどこでも誰でも、確認することができます。

業務効率化を  
簡単に行うための  
現場管理ツール

## この3つのポイント

すべて網羅したツールがあります！

それが

サイド

# SITE

シンプルだから  
現場でもすぐに  
使いこなせる



### 使いこなせる

ITに慣れていない現場でも  
簡単に使える機能に厳選！

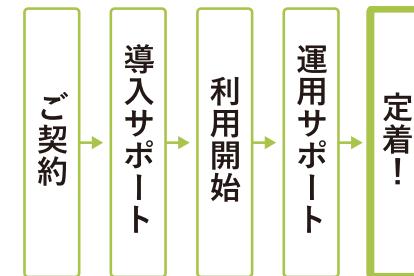
- チャット機能
- スケジュール管理機能
- 案件管理機能

### 無駄のない料金でご提供

有料ユーザーは管理者のみ！  
アプリのみの  
利用は  
100人まで  
連携可能！



### 確実に定着



便利な機能をひとつご紹介



# SITEで喜ばれている機能のひとつ「ココポチ（資料共有機能）」

SITE

「ココポチ」機能は、自分の持っている資料をリアルタイムで簡単に共有できるすぐれもの！  
たったの3ステップで資料が共有できます！



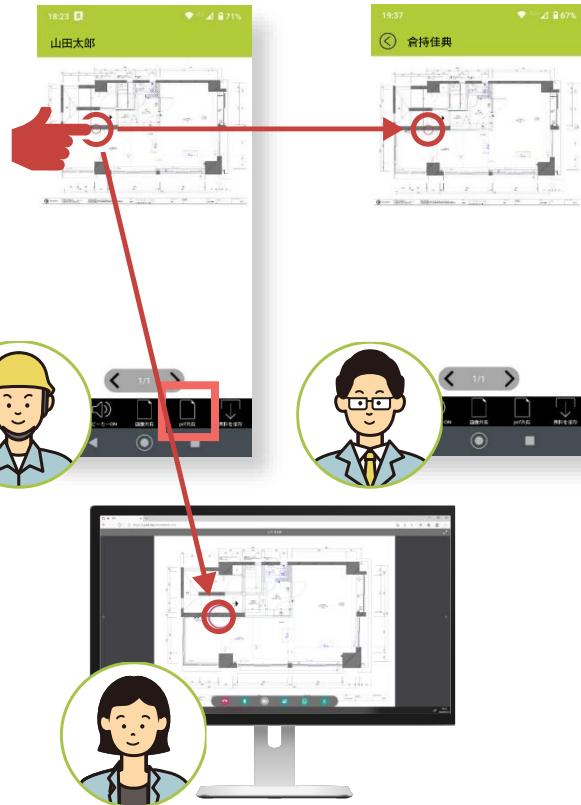
1 アプリを立ち上げ  
共有したい人へ通話



2 音声通話が開始されたら  
画像共有をタップ



3 画像が表示されたら共有完了  
タップした部分が相手にも分かり、  
通話しながら図面を見て話ができます

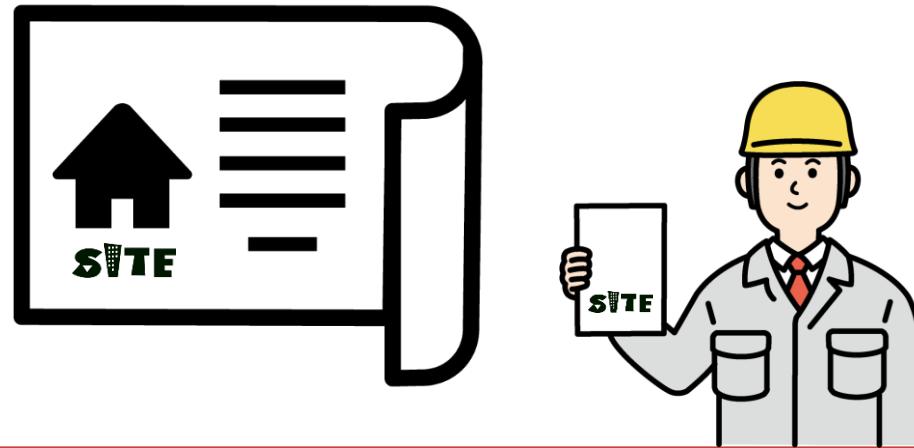


他にも便利な機能を多数搭載！

サービスの概要資料がご入用の方は・・・

SITE

SITE がもっと良く分かる！  
概要資料のご請求は



こちらのフォームから！！



※お電話でも承っております。お気軽にお問い合わせください。



[support@mail.conit.site](mailto:support@mail.conit.site)



03-4567-6666



<https://www.conit.site>